

学校園だより

# 良樹細根

丹波篠山市立  
たみみず幼稚園  
城北畑小学校  
12月の3



## うわあ、何かきんちょうする。。。

7日(火)2校時「伝統わくわく体験教室」(国の事業)を3年生が体験しました。兵庫県書作家協会より講師(坂部泰子先生、岩本 藍先生)をお迎えし、【明るい心】を毛筆で書きました。

「明」と「心」の漢字については、手で書き順を確かめた後、①脇を開けて腕で書く②筆を立てて滑らかに③半紙の中心線に字を通す④はねる時は片方の手で半紙を押さえながら、ゆっくりとはねる等、主に気をつけるところを身振り手振りで教えてもらいました。太筆に墨をゆっくりとつけた後、半紙に向かうのですが・・・、「きんちょうする。。。」「こわい。。。」「お手本と何か違う。。。」「見て、これ。へたくそや～。。。」「あ～、ダメだこりゃあ。。。」と口々に漏らしていました。習字は3年生になってから学習します。筆も持ち方、始筆の入り方、姿勢、字の太さ、字と字の間隔等々、鉛筆とは感覚が格段に違いますが、気持ちを筆に集中させながら、今後ともコツコツと取り組んでいきます。

※※中学年における書写の目標※※(学習指導要領より)

「横画、縦画、左払い、右払い、折れ、曲がり、そり、点」などの点画の種類や「始筆、送筆終筆」などの書き方についての理解を一層深めて書けるようにする。」

2回目は、10日(金)同時刻で実施しました。「月」と「心」の2画目のハネの練習から始めました。一画一画ゆっくりと筆を運びながら書くことを心がけて取り組みました。前回より字の太さや字のバランスが向上しました。3年生のうちに筆で文字を書くという感覚をつかませていきます。

尚、今回も太筆と小筆を各1本ずついただきました。穂先がとても柔らかい筆です。



## 学習発表会ご感想ありがとうございました

先月20日(土)の学習発表会、ご観覧ありがとうございました。また、たくさんのご感想をいただき感謝しております。まだまだ続くコロナ禍であったため、実施方法、実施形態等について考慮を重ねてきましたが、皆様からご指摘いただいた点については、来年度の発表会に活かしていきます。

新型コロナウイルス感染を心配される中、いろいろな行事が中止されてきましたが、今回、学習発表会で子どもたちの頑張る姿を見ることができて、嬉しく思っています。家では、セリフを覚える練習もなかなかで、少しは言えるようにはなりました。本番では、

大勢の前で言えるのか心配していました。間違いながらも大勢の前で頑張る姿を見ることができて、少し安心しました。他の子どもたちも、しっかりとセリフも言え、大きな声で頑張られてましたね。内容も子どもたちの興味のあるようなもので、よかったです。俳句も各学年とてもよかったです。気持ちが伝わってきますね。お苗菊も素晴らしいですね。もう少しゆっくり見たいと思いました。(保護者より)

(子どもの成長を見ることができた。毎年開催していただく意義やよさを感じた。短い練習期間でしたが、素敵な劇になっていたことに驚いた。きれいなお苗菊、毎年感激している。1年生、とても長い劇、子どもの成長にびっくりした。お苗菊、息子も早く育てたいと言っていた。4月、俳句づくりは難しかったけど、だんだん慣れてきたようで毎月上手くなっているのが分かった。来月はえらばれるかな～と、頑張っているようです。運動会も学習発表会もうまくまとまっており、子どもの成長も近くで見ることができ、毎回楽しみ。俳句が掲示されていたが、小学生らしいセンスがあり、光るものばかりだった。去年よりも演技力、表現力が一段と上がり、子どもたちの著しい成長に目頭が熱くなった。マスクで声が届きにくい中、学年が上がるとはっきりと行うことができるようになって、すごいなと思った。舞台を大きく使って活気があった。生まれ育った土地のことは、ただ生活するだけでは知ることができないので、知ろうとする、興味を持つ、調べることはとても大切だと思った。マスクをつけてのあの音量とハキハキ度、子どもたちの適応力はすごい。)

※上記のように、他にもたくさんの感想が寄せられました。その一部を抜粋させていただきました。コロナ禍の中、学校行事にも様々な制約がありますが、保護者や地域の方に園児児童の教育活動を見ていただくことの意味合いを改めて感じます。コロナ禍以前の状況に戻ることを願うばかりです。。。。



## 感染症胃腸炎にご注意



例年、11月中旬から定点当たりの患者者数が増加し始め、12月中旬ごろにピークを示す傾向にあり、この時期に発生する感染症胃腸炎については、ノロウイルスによる感染症や食中毒が主要な原因になっています。ノロウイルスによる感染

症および食中毒の発生を予防するため、冬季休業中においても、各ご家庭で次の通り対応願います。

- ①食事前、用便後は、石けん等を用いて十分に手を洗ってください。
- ②嘔吐、下痢等の症状がある場合は、ノロウイルス感染を疑い、用便後の手洗いを徹底してください。また、手洗いに際しては、タオルの共用を避けてください。
- ③嘔吐物の飛散に注意し、次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いて処理してください。
- ④ノロウイルスは、通常、発症後1～3日で回復しますが、下痢、嘔吐による脱水症状を起こすことがあるため、早めに医師の診断を受けてください。
- ⑤調理前の手洗いは、石けん等を用いて時間をかけて十分に行ってください。

※「ノロウイルスによる食中毒について」等、兵庫県のホームページでも見ることができます。参考になさってください。

### ●●●校内マラソン大会○○○

8日(水)には、保護者の方による熱い声援を送っていただき、感謝しています。児童の日記には、声援が力になり、速く走ることができた、と書いていました。ご多用の中、ご来校いただき、本当にありがとうございました。

